

May.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日		△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△	2	DIS-H-1605	佐々木	小嶋	76.7.5	△					
△						△					
適用規格											
定 格	使用温度範囲		-35~+85℃(注1)			保存温度範囲		-10℃~+60℃			
	電 圧		AC 500 V			適合コンタクト		DF5(A)-1822SC			
	電 流		AWG18 8A			適合コネクタ		DF5A-9P-5DSA			
			AWG20 6A			適合電線		AWG#18~22			
		AWG22 5A									
性 能											
	項 目		試 験 方 法			規 格			QT	AT	
構 造	外観、構造及び仕 上げ		目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○	
	表 示		目視にて確認する。						○	○	
電 気 的 性 能	接 触 抵 抗		100mA(DC又は1000Hz)で測定する。			30 mΩ以下			○	—	
	低電圧、低電流下 の接触抵抗		20 mV 以下、 mA (DC又は1000 Hz) で測定する。			mΩ以下			—	—	
	絶 縁 抵 抗		DC 500 Vで測定する。			1000 MΩ以上			○	—	
	耐 電 圧		AC1500 Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	—	
機 械 的 性 能	単体挿抜力		の鋼製ピンで測定す る。			差込力 N以下 引抜き力 N以上			—	—	
	総合挿抜力		適合コネクタで測定する。			差込力 N以下 引抜き力 N以上			—	—	
	繰り返し動作		30回の抜き差しを行う。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	耐 振 性		周波数 10~55 Hz、片振幅0.75 mm、加速度 m/s^2 で3方向 各2時間試 験する。			① 10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 30 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
環 境 的 性 能	耐 衝 撃 性		加速度490 m/s^2 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3方向 各3回試験する。			① 10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 30 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	定常状態の耐湿性		温度 40±2℃、湿度90~95%中に 96時間放置する。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	温度サイクル		温度 -55→15~35→85→15~35 ℃ 時間 30→5 以内 →30→5 以内 分 を5サイクル試験する。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	はんだ耐熱性		はんだ温度 ℃、浸せき時間 秒間で 試験する。			外観の変形及び端子などの著しい ガタがないこと。			—	—	
	はんだ付け性		はんだ温度 ℃、浸せき時間 秒間の はんだ付けを行う。			半田浸せき面の95%以上が新しいはん だでぬれていること。			—	—	
備考 (注1)通電による温度上昇を含む。											
						製 図	担 当	検 図	承 認	出 図	
						INC	INC	INC	INC		
						95.5.10	95.5.10	95.5.11	95.5.11		
						後藤	後藤	中村	山本		
試験規格の記載のない試験方法は MIL-STD-1344を適用している。											
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目											
HRS		ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表			製品名 DF5A-9S-5C		
旧CL		図番				製品コード				1	
CL		SLC4-160141				CL676-0014-3				1	

TO
INC
HN